

平成 24 年 8 月 22 日

IOSCOによる市中協議報告書

「効果的な市場監視に対する技術的課題：問題及び規制手段」 の公表について

証券監督者国際機構（IOSCO）は、本日、「効果的な市場監視に対する技術的課題：問題及び規制手段」と題する市中協議報告書（以下、「本報告書」という。）を公表した。本報告書は、市場監督当局による市場監視の改善に資することを目指した一連のハイレベルの提言案に対してパブリック・コメントを求めるものである。

本報告書は、強靱で継続可能でありかつバランスのとれた経済成長を達成するために、G20 が 2010 年に開始したアクション・プランに基づく G20 のマンデートに定めるものである。G20 による公約では、金融部門の広範囲に及ぶ改革を含め、様々な分野における重要な政策的行動を求めていた。また、金融市場の安定性の向上を目的として、G20 は IOSCO に対して、市場の健全性・効率性を向上させるとともに、最新の技術的発展が金融市場に及ぼすリスクを軽減させるための提言の策定を求めていた。これに対して、IOSCO は、2011 年 10 月に「技術革新が市場の健全性・効率性に及ぼす影響により生じる規制上の課題」と題する報告書を公表した。

本報告書は、取引所の運営者、市場監督当局及び業界代表者によるプレゼンテーション並びに IOSCO による調査結果を基に作成されている。本報告書は、意見募集のための数多くの質問事項を明記するとともに、最新の技術発展が効果的な市場監視に及ぼす課題に市場監督当局が対処する際に助けとなる、特に以下に関する提言案を記載している。

- 同一金融商品が複数の取引所等で取引可能な場合や、特定の原資産を対象とした複数の金融商品が存在する場合の監視機能の改善
- 監視目的で収集した情報を、市場監督当局にとって更に有用なものにするための方策

証券市場の大きな変革

ここ数年間、証券市場は大きな変革を遂げている。急速な技術進歩や規制の発展は、証券市場の構造、市場参加者の種類、採用される投資戦略、取引速度の増加及び取引商品の量に根本的な変化を生じさせてきた。

証券取引は、証券取引所やその他の各種取引所等の中で更なる分散が生じている。また、革新的な注文方法、新しい情報商品及びその他のサービスを提供する注文手続きや、市場が課金する費用や提供するリベートを通じて、証券取引所及びその他の取引所等は積極的に競争を行っており、市場における競争は更に激しくなっている。

数分の一秒の間に様々な種類の商品を大量に取引する能力を市場参加者が有しているため、法令違反の又は不適切な行動が市場に与えるリスクは、取引の自動化により著しく増加する可能性がある。また、取引が行われるスピードは、従来の考えで市場を効果的に監視することができるかどうかについて影響を与えている。加えて、各種の取引所及び私設取引システム等の中で取引の更なる分散が生じているため、注文や取引の監視・追跡が更に困難になっている。

これらの進展により、市場の分析及び監視の実施並びに重要な取引事象の再現について、監督当局に対しいくつかの課題が投げかけられている。情報の収集、蓄積及び入手能力を含む現状の監視手法は、現在の高度に自動化・分散化された市場における取引活動を効率的・効果的に監視するために必要な全ての情報を、適時に取得するためには不十分かもしれない。多くの法的管轄域及び地理的領域における特定の市場監視手段（例えば、監査証跡システム）の欠如は、これらの技術的發展を踏まえると、市場におけるより重大な問題の一つになると考えられる。

そのため、本報告書では、昨今の市場における市場監視に関する課題に対処するため、証券市場における現在の規制当局による市場監視機能及び監査証跡機能を調査し、既存及び追加双方の規制手段の可能性について検討を行っている。

IOSCO は、本報告書に対するパブリック・コメントの結果を分析した後、最終報告書を公表する予定である。本報告書に対するコメントは 2012 年 10 月 10 日まで募集している。